

第157回  
組合会

# 令和元年度 事業報告と決算について

第 157 回組合会につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大している状況を鑑み、書面審議といたしました。令和元年度決算など、5 件の議案について審議され、原案通り承認されました。

## 議決事項

- 第 1 号議案 令和元年度事業報告の件
- 第 2 号議案 令和元年度収入支出決算の件
- 第 3 号議案 令和元年度収入支出決算残金処分の件
- 第 4 号議案 組合規約第 4 条「設立事業所の名称及び所在地（別表）」一部変更の件  
※ P22 公告参照
- 第 5 号議案 個人情報保護管理規程第 14 条（外部委託）に関する委託先削除の件

## 事業報告

令和元年度は重点施策として、「加入者の健康の保持増進につながる積極的なサポートとサービスの提供」、「加入者の安心と信頼につながる公正で適正な事業運営」、「事業主との積極的連携による各種取り組みの効率化と成果向上」、「日通健保における組織強化と人材育成」を基本方針に掲げ、具体的には次のような取り組みを行いました。

### 保健事業

- 疾病予防および健康の保持増進
- 教育・広報の充実
- 各種補助事業の見直しと整理
- 各種取り組みに関するコロナヘルスの推進

### 適用・給付事業

- 公平・公正・迅速な資格審査と保険給付
- 医療費適正化に向けた取り組み
- ジェネリック医薬品の利用促進
- 災害発生時等の健康保険利用に関する適切な対応
- 個人番号（マイナンバー）の適正な管理
- 国の各種施策に関する情報収集ならびに対応

### 組織・人材育成

- 健康管理センターの機能強化
- 保健指導員の各種資格取得の促進
- 「健康経営アドバイザー」資格取得の推進
- 職員による各種研修等への積極的参加
- 各種問い合わせへの効率的対応と品質向上
- ジョブローテーション、人事ローテーションの推進

保健事業においては、加入者の疾病予防並びに健康増進につながる積極的なサポートとサービスの提供に取り組みました。特に疾病予防対策では、がん対策強化の一環として、40 歳以上の被保険者全員を対象に、ピロリ菌抗体検査を全額費用補助で実施し、その陽性率は 16.5%にも上りました。

## 令和元年度決算概要について

収入面では、予算に比べて被保険者数が増加したことによる標準報酬月額増加や総標準賞与額の増加により、健康保険収入は 282 億 6 千 7 百万円となり、対予算 2.1%増となりました。

一方、支出面では、保険給付費は 144 億 7 千 5 百万円であり、対予算 4.9%の減で、対前年度では 3.1%の増となりました。また、高齢者医療制度への納付金・支援金等の合計は 115 億 7 千 6 百万円で、対前年度 5 億 7 千 4 百万円の増となりました。

以上の結果、本年度の経常収入計は 283 億 8 千 9 百万円、経常支出は 274 億円となり、経常収支差引では 9 億 9 千万円の経常黒字となりました。

ただし、2022 年から団塊の世代が後期高齢者になり始め、健康保険組合の拠出金が急増することとなり、今後は当健康保険組合も財政赤字が予想されます。つきましては、保健事業（疾病予防・健康増進）を強化し、保険給付費の抑制に取り組んでまいります。